

# 国際理解教育推進事業

平成23年度 講師派遣・紹介実績報告



主催 (財)福岡県国際交流センター

共催 福岡県こども育成基金 (財)福岡県教育文化奨学財団  
(財)北九州国際交流協会 (財)福岡国際交流協会

後援 福岡県教育委員会 北九州市教育委員会 福岡市教育委員会

# 国際理解教育推進事業とは？

福岡には世界のさまざまな文化・民族の人たちが暮らしています。また、世界には、環境や貧困、紛争など深刻な問題を抱える地域があり、そのことは私たちの社会のあり方やライフスタイルとも密接に関係しています。福岡県国際交流センターは、県内の学校や公民館などに外国人講師や海外での生活体験のある日本人講師を派遣し、世界のことを知り、考えるきっかけとなる国際理解教育推進事業を行っています。

## 北九州市立 企救中学校

実施日時 1月27日(金) 13:45~15:35

対象 中1 145名 担当教員 上田 明

講師 竹内 琳琳(リンリン)(中国)  
アセモタ オモロベ ジョセフ(ナイジェリア)  
ソソル ノミン(モンゴル)  
アジズル モスクード(バングラデシュ)  
木藤 アンビガー(タイ)  
小田 哲也(コロンビア滞在)

### テーマ 企救中から、世界をのぞこう！

#### 活動内容 ▶▶▶

1 5クラスにわかれ、各外国人講師の自国の文化紹介を聞く

2 体育館に集まり、海外での活動経験豊富な日本人講師の話聞く

ねらい 外国人と交流し、世界で活躍したいと思う生徒が増えるように国際性を育む

## 外国人講師の文化紹介



アンビガーさんの踊り

タイの飾り・民族衣装に触れた



ナイジェリアの面白い物産に驚いた



モンゴルの民族衣装を試着



アジズルさんはバングラ語で自己紹介



中国語に挑戦した



## 日本人講師による異文化理解の話

### 学校からの声

講師の先生が民族衣装などの実物を持参してくれ、様々な国の文化に直接触れることができ、生徒達の興味関心を高めることができた。

体育館で行った小田先生の講話が大変効果的であって、生徒が積極的に授業に参加できた。

### 小田さんに聞きました！

#### 生徒達に伝えたいことは？

まず、「外国、相手のことを「りかい」してほしい」ということ。そして、日本人の置かれている環境が他国に比べて物質的にどれだけ恵まれているかを知ってほしい。しかし、幸福度に関してはどうか？一緒に考えたいですね。

#### 生徒達の反応は？

「家があり、ごはんも食べられる。ごく普通の毎日は、世界的に見ればとても幸せなこと。まずはそれに感謝したい。」という声を聞いて、伝わったのかなとうれしかった。

#### 日本人として世界の国にどんな貢献ができる？

自分達知っていること、できることで世界の国の課題に取り組みたいと思う。

でも、日本人の勝手な行動は相手国の邪魔になりかねないので、まずは、自分達が世界を知ることが必要。色々なことを貪欲に吸収することが大切です。

勉強ばかりではなく、色々なことに興味を持てる、好奇心をかきたてるような環境づくりを大人達がすべきだと考えています。

# 福津市立 上西郷小学校

実施日時 6月30日(木) 10:35~12:05

対象 小6 21名 担当教員 青木 香代

講師 坂本 毅(中国 内モンゴル滞在) ニゲモト(中国 内モンゴル)

## テーマ 上西郷小の愛を世界の子ども達へ

### 活動内容 ▶▶▶

1 ニゲモトさんとモンゴルの移動式住居ゲルを造り、内モンゴルの文化に触れる

2 坂本さんの体験を聞き、モンゴルの現状を学ぶ

ねらい 世界の素晴らしい文化や風土にあった暮らしを知り、地球人として助け合うこと、自分にできることを考え、行動することの大切さに気づく

坂本さんは青年海外協力隊で日本語を教えた経験や現在、モンゴルの砂漠緑化に取り組んでいることを伝えた。自分に何ができるだろうと生徒達は考えた



ニゲモトさんはゲルを組み立てながら、素材が全て自然のものでできていることを説明



家族でゲルを造り、皆で住むことなど、モンゴルの生活・文化について語った



1人暮らしの人はどうしたらいいんですか？  
などの面白い質問がたくさん！

### 学校からの声

事前学習は東日本大震災について調べ、国内外の支援から地球規模で助け合うことの大切さを知りました。今回の授業で子ども達は世界のためにできることを考えました。坂本さんは近所に住んでいる方で身近に世界で活動している人がいることに子ども達は感動しました。

# 糸島市立 志摩中学校姫島分校・姫島小学校

実施日時 10月4日(火)&25日(火) 13:25~15:10

対象 小1~中3 19名 担当教員 松田 美奈子

講師 カミール スパイチャルスキ(オーストラリア)  
ジュリア フォシェ(フランス)

## テーマ フランス・オーストラリアの人々との交流

### 活動内容 ▶▶▶

1 4日:講師から母国の文化や衣食住、教育について聞く

2 25日:フランス、オーストラリアどちらか興味のあるグループに分かれて質問、交流する

ねらい 事前学習で外国について調べたことを生かし、日本以外の国の文化や歴史に親しむ態度を培う

フランスについて生徒達がさらに質問を用意した



オーストラリアのグループはクリケットを楽しんだ

### 学校からの声

本やインターネット上での知識であったフランスやオーストラリアの国がぐんと近くなった。さらに知りたい思いが強まり調べようとする意欲も高くなった。



ジュリアさんがフランスの子どもの生活について話した。生徒達は自分達の生活の様子を伝えた



オーストラリアの移民の割合を、生徒が席を立てて表現



小1~中3 全員で記念写真

# 嘉穂特別支援学校

実施日時 12月8日(木) 10:00~12:00  
 対象 中1~3 43名 担当教員 上原 磨理緒  
 講師 キム ミンキョン(韓国)

## テーマ 世界の国々を知ろう~韓国

### 活動内容

- 各学年が調べた韓国について発表
- 韓国の講師と一緒に歌や踊りなどを体験
- 給食交流

**ねらい** 韓国の講師と交流し、言葉や文化などに触れることで韓国に興味を持つ

事前に調べたテーマについて発表  
 1年生は観光スポット  
 2年生は伝統衣装・スポーツ  
 3年生は料理



キムさんの指導で韓国でヤウナの時にかぶるタオルの羊を作った



メニューは韓国料理のビビンバと韓国のお雑煮。生徒が作ったキム子も登場



食べ物や文化など日本と韓国は似ているところがいっぱい! ぐっと身近な国になった

### 講師の感想

私の息子は日本の学校に通っているので、親として日本の学校を知る貴重な経験になりました

# 福岡県立 直方養護学校 (高等部)

実施日時 12月9日(金) 12:10~14:10  
 対象 高1 52名 高3 69名  
 担当教員 田中 伸子 江口 由美  
 講師 アジズル モクスード(バングラデシュ)  
 富田 グレース(フィリピン)

## テーマ 国際理解

### 活動内容

- 給食交流
- 講師による母国紹介。外国の歌やゲームに挑戦

**ねらい** 外国の文化・言語・ゲームなどに興味を持ち、日本との違いに気づく



生徒が作ったバングラデシュの国旗をアジズルさんに見せた



グレースさんと一緒にフィリピンのゲームを体験



きれいな文字のベンガル語で名前を書いてもらった



グレースさんが紹介したフィリピンの遊具・服・お金



### 講師の感想

アジズルさん

「子ども達の笑顔を見られて、とてもよかったです。」

グレースさん

「生徒と先生の優しさで心温まり、私にとっても勉強になりました。」

## 中間市 中央公民館

実施日時 9月21日(水) 13:30~15:00

対象 一般 50名 担当者 西村 二男

講師 裴 永珍(ペエイチン)(韓国)

### テーマ 心をつなぐチャングの音色

活動内容 ▶▶▶

1 韓国の紹介と韓国の打楽器  
チャングのリズムを体験

2 裴さんのチャング演奏を  
聴く

ねらい 外国人から直接国の情報を聞き、知識と異文化理解を深める



チャングに初めて挑戦する受講者達

リズムに合わせて体を動かす



受講者の声

韓国の文化がよく理解できました。多くの体験ができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

担当者の声

公民館で月に一回「世界そげなこ講座」を開催しています。今回の韓国は豊富な体験(歌・踊り・演奏など)を取り入れた内容で非常に効果的でした。



講師の演奏に熱心に耳を傾ける受講者達

## 春日市 すぐっ子アンビシャス広場

実施日時 11月19日(土) 11:00~12:30

対象 小学生16 一般7 計23名

担当者 松島 すえこ

講師 陳 海燕(チン カイエン)(中国)

### テーマ 心の豊かさ

活動内容 ▶▶▶

1 中国の水餃子の作り方を学ぶ

2 中国の言葉で挨拶し、中国の習慣を学習

ねらい 中国の食文化にふれ、隣国である中国を理解し交流する



餃子作りを通して、日本と中国の食文化の違いに触れた

### アンビシャス広場とは?

子ども達が地域の大人に見守られながら、様々な年齢の友達と一緒に遊んだり、勉強したり、体験したりする子ども達の居場所。

保護者  
ボランティア

「皮作りや調味料など、日本とは全く異なる作り方に目からうろこでした。」

「大きな肉まんができた!」子ども達は想像力豊か



「味噌汁は中国語で何て言いますか?」子ども達からたくさん質問が飛び出した

# 福岡市立 城浜小学校

実施日時 6月24日(金) 14:15~15:30

対象 小1~6 219名 担当教員 東 孝憲

講師 石橋 ヘルミンダワティ(インドネシア)  
 ラハマワティ ヒダヤ(インドネシア)  
 ポニラ(インドネシア)  
 劉 志鴻(リュウ シコウ)(中国)  
 裴 永珍(ペ エイチン)(韓国)  
 金 基弘(キム キホン)(韓国)  
 トマー プレヴジャヴ(モンゴル)  
 ドラン(中国 内モンゴル)

## テーマ 友達の国のことを知ろう

活動内容 ▶▶▶ 各外国人講師の自国の文化紹介を聞く

ねらい 生徒達に関わりのある国の文化紹介を見たり、聞いたりすることで、いろいろな国の文化に興味・関心を持つ

### 学校からの声

中国、インドネシア、モンゴル、韓国など外国人児童がいきいきと活動に参加していた。

知っている言葉や遊びに反応している姿を、周りの子ども達の前で、出すことができたのはよかったです。



校内のサインは多言語で表示されている!



海外約10カ国から生徒が在籍している国際的な学校

# 筑上郡上毛町立 築上東中学校

実施日時 10月5日(水) 14:15~16:05

対象 中1~3 230名 担当教員 飯田 恵文

講師 古川 純平(カンボジア滞在)  
 齊藤 ちづる(ニジェール滞在)  
 小田 哲也(コロンビア滞在)

## テーマ 国際社会における日本の役割

活動内容 ▶▶▶ 各学年にわかれ、各講師の海外経験を聞く

ねらい 国際社会において協力、協調する態度を養う

### 学校からの声

授業を通して開発途上国の様々な事情について理解することができ、さらに「生きる」「幸せ」ということについて考えることができた。

### 生徒の声

開発途上国の人々の写真はどれも笑っていてすごく楽しそうでした。貧しいからといって、心は不幸ではなく、とても幸せなんだと教えてもらいました。



外国人の格好でスペイン語を話しながら登場した小田さんに生徒達はビックリ!!

### 生徒の声

私は学校に行ったり、水や食べ物を自分が思った時に手に入れることがどれだけ幸せなことなのか分かりました。

齊藤さんはアフリカの民族衣装を着て、ニジェールを紹介

### 生徒の声

今の私には何ができるのか分かりません。でも知ったことをできるだけたくさんの人に話すことがカンボジアを平和にする第一歩だと信じています。

カンボジアの地雷撤去に取り組んでいる古川さん

# 平成23年度 国際理解教育推進事業実施校／団体一覧表

	日付	学校名	対象学年	講師(国籍・滞在国内)
1	5月19日(木)	福岡県立朝倉高等学校	高校生	タイ・中国(内モンゴル)・アメリカ合衆国・フランス・ナイジェリア・韓国
2	5月25日(水)	北九州市立牧山市民センター	一般	中国
3	6月8日(水)	北九州市立牧山市民センター	一般	中国
4	6月24日(金)	福岡市立城浜小学校	小1～6	インドネシア×3・中国・韓国×2・モンゴル・中国(内モンゴル)
5	6月30日(木)	福津市立上西郷小学校	小6	中国(内モンゴル)×2
6	6月30日(木)	篠栗町立勢門小学校	小3	イギリス・ナイジェリア・ペルー・韓国
7	7月1日(金)	福岡市立高宮小学校	小6	フランス・韓国
8	7月1日(金)	北九州市立藤松小学校	小3	韓国
9	7月11日(月)	福岡県立柳河特別支援学校	小1～高2	韓国
10	7月20日(水)	中間市中央公民館	一般	中国(内モンゴル)
11	7月23日(土)	南小倉アンビシャス広場(南小倉公園)	小学生・一般	韓国・フィリピン
12	8月24日(水)	中間市中央公民館	一般	メキシコ
13	8月26日(金)	社団法人大川青年会議所	小学生・高校生・一般	中国(内モンゴル)・ペルー・ガーナ・イギリス
14	9月12日(月)	福岡県立柳河特別支援学校 病弱部教育部門	小5～高2	ガーナ
15	9月13日(火)	北九州市立企救丘小学校	小3	韓国×4
16	9月18日(日)	株式会社グローバルアリーナ	一般	インドネシア・中国(内モンゴル)
17	9月21日(水)	中間市中央公民館	一般	韓国
18	9月25日(日)	水巻町国際交流協会(水巻町中央公民館)	子供～大人	ジンバブエ・ギニア・ガーナ
19	9月26日(月)	北九州市立八枝小学校	小3	中国
20	9月29日(木)	福岡県立直方豊学校	小5・6	タイ
21	10月4日(火)	糸島市立志摩中学校姫島分校、姫島小学校	小1～中3	オーストラリア・フランス
22	10月4日(火)	北九州市立八枝小学校	小3	韓国
23	10月5日(水)	上毛町立築上東中学校	中1～3	コロンビア・カンボジア・ニジェール
24	10月6日(木)	福岡県立直方養護学校(小学部)	小1～6	ガーナ・インドネシア
25	10月7日(金)	久留米市立南薫小学校	小5	インドネシア
26	10月7日(金)	八女市立笠原小学校	小3～6	インド
27	10月13日(木)	福津市立津屋崎小学校	小3	中国・韓国
28	10月13日(木)	筑紫野市立吉木小学校	小4	インドネシア・中国
29	10月14日(金)	筑紫野市立吉木小学校	小4	バングラデシュ・韓国
30	10月14日(金)	福岡市立箱崎中学校	中3	フィリピン・ガーナ・スペイン・韓国・中国・オーストラリア
31	10月16日(日)	市民局同和対策課 田隈人権のまちづくり館	小学生～高齢者	ウクライナ
32	10月25日(火)	糸島市立志摩中学校姫島分校、姫島小学校	小1～中3	オーストラリア・フランス
33	10月26日(水)	筑紫野市立天拝中学校	中1～3	インドネシア
34	10月27日(木)	香春町立香春中学校	中2	インドネシア
35	11月2日(水)	北九州市立菊陵中学校	中1～3	中国・韓国
36	11月3日(木・祝)	宮竹中学校PTA国際交流委員会	中1～3	インドネシア・韓国・スペイン
37	11月9日(水)	飯塚市立八木山小学校	小1～6	モンゴル
38	11月9日(水)	久留米市立南薫小学校	小3	韓国
39	11月10日(木)	福岡県立小郡特別支援学校	中1～高3	ウクライナ
40	11月14日(月)	北九州市立高須中学校	中2	韓国×2
41	11月15日(火)	飯塚市立伊岐須小学校	小5	インドネシア
42	11月16日(水)	久留米市立大橋小学校	小3	中国
43	11月19日(土)	すぐっ子アンビシャス広場	小学生・一般	中国
44	11月24日(木)	福岡県立直方養護学校(中学部)	中1～3	中国
45	11月25日(金)	福岡県立直方養護学校(高等部)	高1・高3	バングラデシュ・フィリピン
46	11月25日(金)	福岡市立友泉中学校	中3	ベトナム・韓国
47	11月29日(火)	久留米市立三瀬小学校	小5	スペイン
48	12月3日(土)	堤丘校区青少年育成連合会	小・中学生・一般	ブラジル
49	12月5日(月)	福岡市立玄界中学校	中1～3	ニジェール
50	12月6日(火)	遠賀町立広渡小学校	小4	ブラジル

	日付	学校名	対象学年	講師(国籍・滞在国内)
51	12月8日(木)	嘉穂特別支援学校	中1～3	韓国
52	12月9日(金)	宮若市立笠松小学校	小1～6	韓国・モンゴル・中国
53	12月9日(金)	福岡県立直方養護学校(高等部)	高1・高3	フィリピン・バングラデシュ
54	12月10日(土)	須恵町国際交流協会(須恵町地域活性化センター)	成人	インドネシア
55	12月13日(火)	福岡市立内浜小学校	小3	韓国×3
56	12月17日(土)	つつじヶ丘アンビシャス広場(春日市立須玖小学校)	小低学年・一般	タイ
57	12月20日(火)	久留米市立犬塚小学校	小5	タイ・韓国
58	1月13日(金)	田丸特別支援学校	小2～高3	モンゴル
59	1月17日(火)	桂川町住民センター	高齢者	オーストラリア
60	1月18日(水)	福岡県立直方養護学校(高等部)	高2	韓国×2
61	1月19日(木)	北九州市立中井小学校	小3	韓国×2
62	1月20日(金)	川崎市立川崎小学校	小3	韓国×2
63	1月23日(月)	久留米市立南薫小学校	小2	モンゴル
64	1月24日(火)	北九州市立八見市民センター	一般・高齢者	韓国
65	1月24日(火)	福岡市立西戸崎小学校	小6	中国・ブラジル
66	1月25日(水)	屋形原特別支援学校	中1～3	メキシコ
67	1月25日(水)	久留米市立篠山小学校	小5	ネパール
68	1月25日(水)	福岡県立福岡聴覚特別支援学校	小1～3	オーストラリア
69	1月26日(木)	福岡高等学園(特別支援)	2年生	タイ
70	1月27日(金)	北九州市立企救中学校	中1	中国・ナイジェリア・モンゴル・バングラデシュ・タイ・日本
71	1月27日(金)	北九州市立祝町小学校	小4～6	オーストラリア
72	1月30日(月)	小郡市立のぞみが丘小学校	小2	モンゴル
73	1月31日(火)	福岡市春吉公民館	一般	インド
74	1月31日(火)	北九州市立高蔵小学校	小6	コロンビア・タイ・インドネシア
75	2月1日(水)	久留米市立三瀬小学校	小3	インド
76	2月3日(金)	久留米市立日吉小学校	小2	モンゴル
77	2月5日(日)	久留米市立西牟田小学校	小6	ウクライナ・インド・中国
78	2月5日(日)	久留米市立西牟田小学校	小3	アフリカ・スペイン・韓国・ネパール
79	2月5日(日)	久留米市立西牟田小学校	小2	中国(内モンゴル)
80	2月7日(火)	福岡市立当仁小学校	小6	ポリビア・ブラジル
81	2月7日(火)	水巻町立頃末小学校	小2	モンゴル
82	2月8日(水)	久留米市立犬塚小学校	小2	モンゴル
83	2月8日(水)	久留米市立三瀬小学校	小1	韓国
84	2月9日(木)	久留米市立三瀬小学校	小4	韓国
85	2月9日(木)	久留米市立犬塚小学校	小1	タイ・中国・韓国
86	2月10日(金)	福岡市立赤坂小学校	小6	韓国×2
87	2月11日(土)	下町区アンビシャス広場	小・中学生・一般	メキシコ
88	2月16日(木)	宗像市立日の里東小学校	小2	モンゴル×2
89	2月17日(金)	水巻町立伊左座小学校	小2	モンゴル
90	2月18日(土)	北九州市立深町市民センター	一般	インド
91	2月19日(日)	嘉麻市立足白小学校	小6	韓国
92	2月19日(日)	嘉麻市立足白小学校	小6	ウクライナ
93	2月20日(月)	福岡市立東月隈小学校	小6	インドネシア・フィリピン
94	2月21日(火)	水巻町立猪熊小学校	小2	モンゴル
95	2月22日(水)	北九州市立志井小学校	小6	ポリビア・中国(内モンゴル)・ニジェール・ザンビア・キルギス・中国
96	2月22日(水)	宮若市立若宮西小学校	小1～3	モンゴル×2
97	2月23日(木)	飯塚市立庄内中学校	小1	カンボジア×2
98	2月23日(木)	久留米市立三瀬小学校	小2	モンゴル
99	2月23日(木)	二瀬中学校	中3	韓国×2
100	2月23日(木)	北九州市立八見市民センター(友遊クラブ)	一般	韓国
101	2月24日(金)	飯塚市立伊岐須小学校	小2	モンゴル
102	2月27日(月)	新宮町立相島小学校	小1～6	オーストラリア
103	2月28日(火)	水巻町立杖小学校	小2	モンゴル
104	2月29日(水)	久留米市立三瀬小学校	小6	中国(香港)
104	3月1日(木)	福岡市立城香中学校	中1	中国・韓国

○この冊子で紹介しています。



## 平成24年度 国際理解教育推進事業について

### 講師派遣・紹介事業

#### ★講師派遣事業

実施者が、国際理解教育を自主的に行うための契機として、実施者の経費負担なしに、登録講師を派遣する。(未派遣の実施者を優先する。)

#### ★講師紹介事業を含む各種相談事業

国際理解教育の実践事例や教材などの情報を提供し、相談対応を行う。また、希望に応じて、経費は実施者負担の上、登録講師を紹介する。

#### ●実施者

福岡県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、アンビシャス広場、市民センター、公民館等

#### ●派遣する登録講師

- ▶ 在住外国人：県内に在住する外国籍の方、留学生、国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）等
- ▶ 日本人講師：青年海外協力隊（JICA）OB/OG、県内NPO等国際交流協力活動実践者、海外長期滞在経験者等

### 国際理解教育に興味がある方へ

#### 実施者募集

事務局の『こくさいひろば』では国際理解教育について、ご相談を受け付けています。「講師を紹介して欲しい」、「他の学校はどんな授業を行っているの?」、「これまでの授業例を知りたい」などの相談を、電話、メール、直接お越しいただける場合は面談で、お話をさせていただきます。気軽に、ご遠慮なくお問い合わせください。

#### 登録講師募集

あなたの体験を伝えてみませんか? 登録講師になって、一緒にこの事業を創っていきませんか? ご登録をお待ちしております。

#### 外国人講師資格

- 福岡県在住の外国人であること
- 労働可能なビザ、あるいは資格外活動許可書を持っていること
- 子ども達と国際理解のための交流を行うことに積極的であること
- 日本語が十分に話せること
- 必要書類を期限内に提出できること

#### 日本人講師資格

- 青年海外協力隊やNGO活動など、海外における国際協力やボランティア活動の経験がある方
- 留学や企業からの派遣による長期海外滞在経験がある方
- 国際協力・国際交流に関する仕事に携わっている方
- 子ども達と国際理解のための交流を行うことに積極的であること
- 必要書類を期限内に提出できること
- 一年以上の海外滞在期間があること

#### お問い合わせ先



福岡国際理解教育講師派遣事業協議会事務局 財団法人福岡県国際交流センター  
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡 3F こくさいひろば  
TEL: 092-725-9200 FAX: 092-725-9206  
Email: info@kokusaihiroba.or.jp HP: <https://www.kokusaihiroba.or.jp>